

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成23年1月6日 (2011.1.6)

【公開番号】特開2009-122947(P2009-122947A)
 【公開日】平成21年6月4日 (2009.6.4)
 【年通号数】公開・登録公報2009-022
 【出願番号】特願2007-296033(P2007-296033)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 15/00 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 15/00 3 9 0

G 0 6 F 13/00 6 5 0 A

H 0 4 M 11/00 3 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月12日 (2010.11.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ネットワークを介してクライアント装置とサーバ装置とが接続され、前記サーバ装置が少なくとも一部の画面情報をクライアント装置に転送し、前記クライアント装置が転送された画面情報を画面上に共有エリアとして表示し、前記共有エリアに対して発生した入力イベント情報を前記サーバ装置に転送し、前記サーバ装置が転送された入力イベント情報を再生することにより、前記クライアント装置から前記サーバ装置のリモート操作を行う画面共有システムであって、

前記クライアント装置は、

前記共有エリアからのデータ転送の指示を検出する検出手段と、

前記サーバ装置にデータ転送を要求する要求手段と、

前記サーバ装置から転送されたデータを受信する受信手段と、

前記受信手段で受信したデータをクライアント装置のメモリ空間に展開する展開手段とを備え、

前記サーバ装置は、

前記クライアント装置からデータ転送の要求を受信すると、前記サーバ装置のメモリ空間にあるデータを転送可能な状態に変換する変換手段と、

前記変換手段で変換したデータを前記クライアント装置に送信する送信手段とを備えることを特徴とする画面共有システム。

【請求項 2】

ネットワークを介してクライアント装置とサーバ装置とが接続され、前記サーバ装置が少なくとも一部の画面情報をクライアント装置に転送し、前記クライアント装置が転送された画面情報を画面上に共有エリアとして表示し、前記共有エリアに対して発生した入力イベント情報を前記サーバ装置に転送し、前記サーバ装置が転送された入力イベント情報を再生することにより、前記クライアント装置から前記サーバ装置のリモート操作を行う画面共有システムであって、

前記クライアント装置は、
前記共有エリアへのデータ転送の指示を検出する検出手段と、
前記クライアント装置のメモリ空間にあるデータを転送可能な状態に変換する変換手段と、
前記変換手段で変換したデータを前記サーバ装置に送信する送信手段とを備え、
前記サーバ装置は、
前記クライアント装置から転送されたデータを受信する受信手段と、
前記受信手段で受信したデータを前記サーバ装置のメモリ空間に展開する展開手段とを備えることを特徴とする画面共有システム。

【請求項 3】

ネットワークを介してクライアント装置とサーバ装置とが接続され、前記サーバ装置が少なくとも一部の画面情報をクライアント装置に転送し、前記クライアント装置が転送された画面情報を画面上に共有エリアとして表示し、前記共有エリアに対して発生した入力イベント情報を前記サーバ装置に転送し、前記サーバ装置が転送された入力イベント情報を再生することにより、前記クライアント装置から前記サーバ装置のリモート操作を行う画面共有システムであって、

前記クライアント装置は、
前記サーバ装置の画面を表示する共有エリアから他のサーバ装置の画面を表示する他の共有エリアへのデータ転送の指示を検出する検出手段と、
前記サーバ装置に他のサーバ装置へのデータ転送を要求する要求手段とを備え、
前記サーバ装置は、
前記クライアントからデータ転送の要求を受信すると、前記サーバ装置のメモリ空間にあるデータを転送可能な状態に変換する変換手段と、
前記変換手段で変換したデータを他のサーバ装置に送信する送信手段とを備え、
他のサーバ装置は、
前記サーバ装置から転送されたデータを受信する受信手段と、
前記受信手段で受信したデータを他のサーバ装置のメモリ空間に展開する展開手段とを備えることを特徴とする画面共有システム。

【請求項 4】

前記検出手段は、前記共有エリアから、或いは前記共有エリアへのドラッグ操作が行われた場合に、前記データ転送の指示とみなし、
前記展開手段は、前記受信手段で受信したデータをメモリ空間に展開することを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の画面共有システム。

【請求項 5】

前記検出手段は、クリップボードへのコピーが行われた場合に、前記データ転送の指示とみなし、
前記展開手段は、前記受信手段で受信したデータをメモリ空間に展開することを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の画面共有システム。

【請求項 6】

前記検出手段は、オブジェクトに対するダブルクリックが行われた場合に、前記データ転送の指示とみなし、
前記展開手段は、前記受信手段で受信したデータをメモリ空間に展開することを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の画面共有システム。

【請求項 7】

前記検出手段は、オブジェクトに対する選択の操作が行われた場合に、前記データ転送の指示とみなし、
前記展開手段は、前記受信手段で受信したデータをメモリ空間に展開することを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の画面共有システム。

【請求項 8】

前記変換手段は、前記クライアント装置からデータ転送の要求を受信すると、前記サー

バ装置でイベントを発生し、そのイベントを処理することにより前記サーバ装置のメモリ空間にあるデータを取得することを特徴とする請求項 1 に記載の画面共有システム。

【請求項 9】

前記変換手段は、前記クライアント装置からデータ転送の要求を受信すると、前記サーバ装置でイベントを発生し、そのイベントを処理することにより前記サーバ装置のメモリ空間にあるデータを取得することを特徴とする請求項 3 に記載の画面共有システム。

【請求項 10】

前記データは、前記サーバ装置でカーソルの下にウィンドウを生成した後、イベントを発生し、生成したウィンドウで、発生したイベントを処理することにより取得されることを特徴とする請求項 8 又は 9 に記載の画面共有システム。

【請求項 11】

ネットワークを介してクライアント装置とサーバ装置とが接続され、前記サーバ装置が少なくとも一部の画面情報をクライアント装置に転送し、前記クライアント装置が転送された画面情報を画面上に共有エリアとして表示し、前記共有エリアに対して発生した入力イベント情報を前記サーバ装置に転送し、前記サーバ装置が転送された入力イベント情報を再生することにより、前記クライアント装置から前記サーバ装置のリモート操作を行う画面共有システムのデータ転送方法であって、

前記クライアント装置が、

前記共有エリアからのデータ転送の指示を検出する検出工程と、

前記サーバ装置にデータ転送を要求する要求工程と、

前記サーバ装置から転送されたデータを受信する受信工程と、

前記受信工程で受信したデータをクライアント装置のメモリ空間に展開する展開工程とを実行し、

前記サーバ装置が、

前記クライアント装置からデータ転送の要求を受信すると、前記サーバ装置のメモリ空間にあるデータを転送可能な状態に変換する変換工程と、

前記変換工程で変換したデータを前記クライアント装置に送信する送信工程とを実行することを特徴とするデータ転送方法。

【請求項 12】

ネットワークを介してクライアント装置とサーバ装置とが接続され、前記サーバ装置が少なくとも一部の画面情報をクライアント装置に転送し、前記クライアント装置が転送された画面情報を画面上に共有エリアとして表示し、前記共有エリアに対して発生した入力イベント情報を前記サーバ装置に転送し、前記サーバ装置が転送された入力イベント情報を再生することにより、前記クライアント装置から前記サーバ装置のリモート操作を行う画面共有システムのデータ転送方法であって、

前記クライアント装置が、

前記共有エリアへのデータ転送の指示を検出する検出工程と、

前記クライアント装置のメモリ空間にあるデータを転送可能な状態に変換する変換工程と、

前記変換工程で変換したデータを前記サーバ装置に送信する送信工程とを実行し、

前記サーバ装置が、

前記クライアント装置から転送されたデータを受信する受信工程と、

前記受信工程で受信したデータを前記サーバ装置のメモリ空間に展開する展開工程とを実行することを特徴とするデータ転送方法。

【請求項 13】

ネットワークを介してクライアント装置とサーバ装置とが接続され、前記サーバ装置が少なくとも一部の画面情報をクライアント装置に転送し、前記クライアント装置が転送された画面情報を画面上に共有エリアとして表示し、前記共有エリアに対して発生した入力イベント情報を前記サーバ装置に転送し、前記サーバ装置が転送された入力イベント情報を再生することにより、前記クライアント装置から前記サーバ装置のリモート操作を行う

画面共有システムのデータ転送方法であって、

前記クライアント装置が、

前記サーバ装置の画面を表示する共有エリアから他のサーバ装置の画面を表示する他の共有エリアへのデータ転送の指示を検出する検出工程と、

前記サーバ装置に他のサーバ装置へのデータ転送を要求する要求工程とを実行し、

前記サーバ装置が、

前記クライアントからデータ転送の要求を受信すると、前記サーバ装置のメモリ空間にあるデータを転送可能な状態に変換する変換工程と、

前記変換工程で変換したデータを他のサーバ装置に送信する送信工程とを実行し、

他のサーバ装置が、

前記サーバ装置から転送されたデータを受信する受信工程と、

前記受信工程で受信したデータを他のサーバ装置のメモリ空間に展開する展開工程とを実行することを特徴とするデータ転送方法。

【請求項 1 4】

請求項 1 1 乃至 1 3 の何れか 1 項に記載のデータ転送方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項 1 5】

請求項 1 4 に記載のプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。